

コピーしてすぐ使える 5分理科教科書プリント 4年

下記のページに誤りがありました。お詫びして訂正させていただきます。喜楽研

誤

正

P57 右 ① 解答

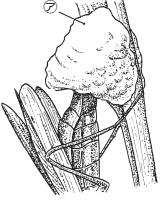



・金ぞくは、……
 順に（全体）の
 ほうへとあたたまる。

→

・金ぞくは、……
 順に（遠く）の
 ほうへとあたたまる。

P43 解答

※ 別のページの解答例が記載されています。
 正しい解答例を以下に掲載致します。こちらをご利用ください。

| 季節と生物③ 秋 | 季節と生物③ 秋 |
|--|---|
| 秋の生物のようす① | 秋の生物のようす② |
| <p>● 秋の生物のようすを観察して、夏のようにすくらべました。</p> <p>① 秋のようすについて、() にあてはまる言葉を□から選んで書きましよう。</p> <p>秋になると（気温）が下がり、虫などの活動が（にぶく）になっている。11月の中ごろになると、サクラは、葉の色が変わって（かれ）始めている。</p> <p>活発に にぶく かれ しげり 気温</p> <p> ② 校庭で見つけたオオカマキリが、はらのところからあわのようなもの㉗を出していました。春にもみかけた、図の㉗は何とよびますか。</p> <p style="text-align: center;">オオカマキリの（らんとう）</p> <p>③ ㉗の中には、何が入っていますか。</p> <p style="text-align: center;">オオカマキリの（たまご）</p> <p>④ ツバメの巣を観察していましたが、ツバメのすがたは見られませんでした。ツバメのすがたが見られなくなった理由で、あてはまるもの1つに○をつけましよう。</p> <p>() 森や山に別の巣を作った。</p> <p>() 日本より北のほうへわたった。</p> <p>(○) 日本より南のほうへわたった。</p> <p>【言葉】 わたり鳥「夏鳥」「冬鳥」</p> <p>ツバメのように、長いきりをい動し、季節によってすく場所を変える鳥をわたり鳥といいましよう。日本では、日本で夏をすくツバメのような鳥を夏鳥、日本で冬をすくハクチョウのような鳥を冬鳥とよびましよう。</p> | <p>● 秋の動物のようすを観察しました。</p> <p>① ヒキガエルのすがたをさがすと、夏とはちがう所にいました。どこにいたか、あてはまるほうに○をつけましよう。</p> <p>() 高い木の上 (○) 落ち葉の中</p> <p>② 秋が深まり寒くなったころ、ナナホシテントウも植物の間にかくれていました。ナナホシテントウが植物の間にかくれていた理由で、あてはまるもの1つに○をつけましよう。</p> <p>() たまごをうんでいた。</p> <p>(○) 寒さをさげていた。</p> <p>() だっぴをしようとしていた。</p> <p>③ 秋の虫などの動物のようすについて、() にあてはまる言葉を□から選んで書きましよう。</p> <p>気温が下がると、虫などの動物は（たまご）をうんで死んだり、活動が（にぶく）なったり、（すむ）場所を変えたりする。</p> <p>活発に にぶく たまご よう虫 すむ</p> <p>【言葉】 秋に鳴くこん虫</p> <p>夏にセミの声が聞こえたように、秋にもこん虫の鳴き声が聞こえてきましよう。「コロコロリー」と鳴くのはエンマコオロギです。鳴くのはオスだけで、羽をこすり合わせて鳴きましよう。メスには、たまごをうむための「くだ」があり、このくだを土の中にさしこんでたまごをうみましよう。春がくると、たまごからよう虫がえって成長し、夏に成虫になりましよう。ほかにも秋に鳴くこん虫をさがしてみましよう。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>オス</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>メス</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>たまご くだ</p> </div> </div> |